

## 鬼怒沼山行報告

【山行日】2019年9月14(土) 晴れ

【集 合】栃木市運動公園P AM 4:00

【費 用】マイカー2台 : 1,700円

【メンバー】CL:鈴木ユ、SL大西、安西、梶内、菊池、  
齊藤、清水、五月女、鶴見、並木、福島、  
藤原、渡辺

【コースタイム】栃木市運動公園 P4:00=夫婦淵温泉

P6:00/6:20~八丁の湯 7:30/7:40~日光沢温泉

8:10~オロオソロシの滝展望台 8:50/9:00~

鬼怒沼南端 10:20~鬼怒沼北端 10:40/10:50~

鬼怒沼中央ベンチ 11:10/11:45~オロオソロシの滝展望台 13:10/13:20~八丁の湯 14:10/14:20~

夫婦淵温泉 P15:30/15:40=日光おかき 17:00/17:20=栃木市運動公園 P18:15

山行アンケートで鬼怒沼に行きたいとリクエストがあり、紅葉には少し早いですが計画した。

長丁場なので栃木市運動公園を4時に出発し、夫婦淵駐車場に予定通り着く。駐車場は広く、立派



なトイレも完備されている。準備を整えてトイレを済ませてストレッチを行ない、体験山行の齊藤さんがいるので全員自己紹介をして出発する。

駐車場から奥鬼怒スーパー林道のゲートをくぐり、橋を渡るとすぐ右側に奥鬼怒歩道の入口がある。金属製の階段を登り、樹林帯の道を下ると吊り橋で鬼怒川を渡し、鬼怒川左岸に付けられた遊歩道を歩くようになる。鬼怒川本流沿いに左岸を進み、ニツ岩橋を渡って右岸に出て、すぐ先の砥ノ岩橋を渡り返す。しばらく鬼怒川本流沿い

に歩き、溪流と木々の緑が織りなす景観が美しく、皆さん楽しそうに歩いて行く。しばらく歩くと最初の秘湯「八丁の湯」に着き、ベンチを借りて休憩をとる。果物や菓子を食べて水分とエネルギーを補給

し、宿の前で記念写真を撮ったら出発する。ここからは広い林道を歩き、10分ばかり進むと二つ目の秘湯「加仁湯」の大きな建屋が見えてくる。加仁湯の左側から上流に向かい、10分程で素朴な温泉宿で人気の日光沢温泉に着く。宿の渡り廊下の下をくぐって裏に出て、急坂を登ると分岐になり鬼怒沼へは右に進む。分岐から少し歩くと吊り橋があり、左岸に渡ると鬼怒沼への登りが始まる。

流れに沿って緩やかに登り丸沼への分岐を左に分け、樹林帯の急坂をジグザグに登って行くとオロオソロシの滝展望台に着く。木製の展望台があり、滝を眺めながら休憩を取りナシをいただく。



ここからは樹林帯の中の急登が始まり、今日のコースで一番長く辛い登りだ。それでも皆さんの会



話が弾み、快調に登って行く。やがて林間の緩やかな登りとなり、視界が開けてくると木道が現れ鬼怒沼南端に着く。

広々とした湿原に池塘が点在し、美しい景色に「ウワ～綺麗」と歓声が上がる。直ぐに木道が二つに分かれ、右側に進んで行く。湿原の先には鬼怒沼山が見え、振り返ると根名草山が見えるが、白根山は雲の中に隠れて見えなかった。鬼怒沼にもガスが掛かるようになり、周りの景色が隠れたり晴れたりを繰り返すようになる。

湿原の中央で木道が合わさり、鬼怒沼北端の分岐まで行く。

ここから来た道に戻り、湿原中央の長いベンチでランチタイムとする。お湯を沸かし、各自持参したカップ麺やスープとおにぎりを食べ、卵焼きや漬物をいただく。お腹が満たされたら後片付けをして、鬼怒沼南端ベンチまで戻る。

池塘に映る皆さんの記念写真を撮り、往路を戻って下山する。

八丁の湯で最後の休憩を取り、ナシや菓子など残ったものを全部食べ夫婦淵に向かう。

長丁場だが標高差が無いので皆さん元気に歩き、予定通り夫婦淵の駐車場に戻った。

靴を履き替え、トイレを済ませて帰路につく。

途中、日光おかきに寄り、試食のおかきと無料のコーヒー、お茶をいただき、おみやげの煎餅をゲットし無事栃木市運動公園に帰着した。

